

2009年度 第1回定例作業とバーベキュー

日時：2009年4月26日（日）9：30－15：30（一般10：00－15：30）

場所：小山町 観音地、周辺

天候：快晴 気温（最高22℃） 西～南西よりの風～2m時々10m

参加者：28名 家族参加7（子供10人、大人18人）、土地改良区・小山・あすみが丘他12名
（参加できなかった方2名に資材や運搬のご協力を頂きました）

活動記録

- 9：30 準備 場所の変更確認等
- 10：10 開会（挨拶・説明：奥山）
- 10：20 ○あざみ谷津～近隣の赤道のゴミ拾い：
親子
○北側杉林の倒木及び以前刈ったササや
枝の整理：大人中心
○バーベキューの準備
- 11：20 昼食休憩 バーベキュー
- 13：30 伐採済みエニシダの抜根 親子・全員
- 15：00 作業終了、写真撮影、谷津田の生き物、片付け
- 15：30 解散



2009年度の最初の定例作業は、前夜から降り出した雨が本格的になり、4月25日は順延とし、翌、26日に実施しました。当日は朝から快晴となりましたが、台風並みの低気圧が抜けた後日向は暑くなり、また強風突風が吹き、作業には少し厳しい一日となりました。

今年度から親子の参加者を予め登録頂き、保険に入ってくださいました。登録参加していただいた皆さん有難うございます。土曜日なら参加できたのにとご家族が多かったようです。

今年度は、定例のお手入れ作業と併せて、親子で自然に触れながら森づくりや観察会、自然遊び体験を行事に取り入れ、参加者が楽しめる企画とします。

10時過ぎに、スケジュールなどの説明の後、親子ゴミ拾い班は小山町の方と出発し、途中で用意したゴミが袋いっぱいになり追加するほど子供たちも一生懸命きれいにしてくれました。

飛びかうとんぼたち、田んぼからのカエルの鳴き声、新緑の森の木漏れ日・・・春を身体で感じながらゆったりとした気持ちで、軍手をしてごみバサミをもった親子がコースを進んでいきました。

コースの1/3ぐらいいで用意していた4枚のゴミ袋がいっぱいになり、慌てて追加で取りに行くことに・・・ゴミは、缶がほとんどで大きなビンやタイルなど土にはかえられないものばかり・・・子供たちは宝物？を探すように葉っぱに埋もれたものなどよく見つけ出して集めていました・・・中には”持って帰りたいな～”という子も・・・子供たちはごみ拾い中に大きなサワガニをみつけて観察をしたり、木にからまった藤づるにぶらさがってターザンのように遊んだりのごみを拾いを約一時間を楽しんでいたようです。

大人はというと・・・珍しい野山の花を見つけながらも・・・ごみの多さに驚くばかり。

集めたゴミの仕分けの問題というのがありますが・・・今後ゴミが捨てられることのないように何か対策が無いか子供たちと考えていけたらと思います。

大人の手入れ班は北側の杉林の倒木を伐採整理し、以前に刈ったササや枝などを運び上げました。作業をしていると、刈ったササや枝の下からすみれや野草が出ていました。

定期的の下草刈をすることにより、日が当たりいろいろな植物が出てくるのを実感しました。

夏場にかけて日陰の場所として利用できるように、今後もさらにササなどを刈り込むことにしました。

3班は強風のため、バーベキューコンロを南側の林に沿った場所に移動し、バーベキュー会場の設営と準備をしました。

休憩と昼食は、バーベキュー。家族ごとに旬の筍や工夫したさまざまな食材が焼かれ、たちまち良いにおいがして、沢山、美味しくいただきました。大型コンロをお借りでき有難うございます。山崎さんから頂いた取れたての筍を分けました。地元産のイチゴのデザートも頂き、上手に鳴くようになったウグイスの声を聞きながら、春の森のバーベキューを楽しみました。

昼食後は、再び北側のスロープから堆肥の山の辺りでエニシダの伐採後の根っこを子供たちも参加してスコップで掘り出したり、大人が根切りしたり、皆で掘り出してくれました。きれいになったところは子供たちが安心して走り回れます。たちまち根の下にスコップを入れるちびっ子名手が現れて感心しました。穴掘りだけでも面白いようですが、根が取れたときには歓声が上がりあっという間に時間が経ちました。これからも少しずつクズの蔓切など合わせてこの作業は続けていくことになりそうです。

植樹された森の幼稚園の樹木たちは一斉に芽吹き、ヤマザクラ、マツ、コナラやクヌギも新しい葉を出しています。田んぼに水が入り、山にいたカエルたちはほとんど留守でしたが、谷津田のほうからは鳴声が山まで聞こえていました。実際にサワガニや、ザリガニ、ヘビに出会った子供たち！春の森や谷津田には生き物がいっぱいでした。

